



南小ホームページ QRコード

新緑もさわやかな気候になってきましたね。新学年になってから 1 ヶ月が過ぎました。だんだんと新学年のペースに慣れてきたところかと思います。これから 5 月 26 日の体育大会に向けて、練習も始まります。たくさんの応援をよろしくお願いします。



本校の特別支援教育について

4月号で、特別支援教育では、困り感をもった子どもの**実態を把握**し、子どもが安心して学べるよう**支援を工夫**するということをお伝えしました。

本校では困り感をもった子どもの支援を考えるために、**ケース会議**を開いています。学級担任だけで支援するのではなく、**たくさんの職員**で見守ったり支援をしたりするための会議です。ケース会議では、①**子どもの困っていることを確認し**、②**その子ができることは何かについて、話し合い**を行っています。**できることを増やし、自分に自信がもてるように支援ができればと考えています。**

短期目標（１ヶ月～２ヶ月）を立て、実際に支援を行い、その手立てや支援が適当であったかを振り返ります。保護者を交えてのケース会議も行っています。学校と保護者が連携し、その子のより良い成長につながることを目標としています。また、スクールカウンセラーを利用したり専門家の助言を受けたりすることもあります。

本校では、その子にあった支援を行うことで自信をもち、将来社会に出ても自分に自信をもって生きていけるのではないかと考えています。社会に出る前の小さな社会である学校で、安心安全に楽しく過ごせるよう、学級担任だけではなく、管理職を始め、全職員、チーム「学校」でかかわることを大切にしています。家庭・学校・地域・関係機関や専門家とも連携しながら子どもたちが安心して過ごせるよう、支援していきたいと思っています。心配や相談したいことなどございましたら、ご連絡ください。よろしくお願いします。

🌸🌸🌸来月のテーマは、「書くことに困り感をもつ児童について」です。お楽しみに！



おすすめの本

「今月の本」
作 ヨシタケシンスケ
『あんなに あんなに』



子どもたちに関わっている人なら、きっと誰でも共感できるお話です。「あんなに〇〇だったのに、もうこんな。」一生懸命子育てしている時間の大切さ、過ぎてしまえばクスッと笑えることもたくさんあるはず。親も子も、今の時間を大切に過ごしてくださいね☆